

ご入学おめでとうございます。
2016年春、甲南大学は
みなさんと一緒に
新たな一步を踏み出します。



KONAN INFINITY

甲南大学は、創立者である平生鈇三郎が掲げた「個性の尊重」という教育理念のもと、
自主自立の精神をもった世界に通用する人物の育成をめざしてきました。
高度な知識や技能を学問という殻に閉じこめず、つねに社会という舞台のうえで実践できるよう、
人とつながり、人をつなげることで個性を力にする融合力を教育の目標としてきたのです。
KONAN INFINITYとは、こうした「教育力の甲南」という価値を可視化して社会への発信を強化し、
甲南大学への評価を高めるためのワンワードです。
学生たちの天賦の才を引き出していくという、甲南大学ならではの教育力がもつ無限の可能性。
その具体的な活動を、地域から世界へ、わかりやすくメッセージしていくために。
学内すべてがおなじ方向を見つめて教育と学びの質をさらに向上させ、
新たな100年への着実なスタートをきるために。
このワンワードが、まさに旗印となります。

個性を力へ。



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。



甲南大学長 長坂 悦敬

皆さんはこれから始まる大学生活に大きな期待を抱いておられると思います。わたしたち教職員も皆さんとお会いできる日と心待ちにしていました。本日、この日が迎えられたことをたいへん嬉しく思っております。

さて、甲南大学は人文・自然・社会科学の三分野を備えたミディアムサイズ総合大学です。この環境は、学問分野の広がり、隅々まで行き届く質の高い教育を両立するために最適であり、同時に、学部と学部の間、あるいはここに集う人たちの間の垣根を低くし、自然に交じり合い、融合する状況を生み出しています。この基盤を生かして、時代にふさわしい「人物教育」を実践していくこと、卓越した研究力を生かして地域・社会に貢献していくこと、そしてこれらを永続的に維持・発展させることができる大学になる。これが、甲南新世紀に向けたビジョンです。

2016年度から、教育や学びの改革が“新世紀ビジョン”のもとで本格的にスタートを切ります。新入生の皆さんには、様々な提供される機会を活かし、主体的かつ積極的にチャレンジしていただくことを期待しています。

2016年度から始まる新たな取組み

新たな共通教育の提供

様々な学部・学科の一年次学生が融合し、大学の学びへのスムーズな導入を行う「共通基礎演習」や、社会で活躍するための実践的な能力を磨きキャリアを切り拓く「キャリア創生共通科目」の新設により、ミディアムサイズ総合大学の特長を生かした共通教育を提供します。

“顔がわかる”少人数教育の実践

講義1クラス150人以下（2年次以降200人以下）の実現を目指すとともに、学生証のICカード化による自動出席管理システムの整備、独自の学修ポートフォリオの導入、学業成績だけでは表すことのできない学生の個性を可視化するKONANサーティフィケートなどによって、一人ひとりの個性を引き出し育む、より高いレベルの「人物教育」を実践していきます。

融合グローバル教育の推進

国内の大学ランキングトップクラスの実績を持つ海外留学制度や、学生満足度の高いサポート体制をベースに、「認定留学制度」の新設などの留学制度のさらなる拡充や、外国語科目、エリアスタディーズ科目の充実、英語でビジネスを学ぶグローバル・コミュニケーションの新設といったカリキュラム整備など、すべての学部・学科の学生に専門能力・国際力・行動力を身につける機会を提供する「融合型グローバル教育」を推進します。

Active-interactiveキャンパスの整備

昨年、国際交流の新たな舞台となるグローバルゾーンが開設され、2016年度には、新セミナーハウス「白川台キャンパス」や大学と地域をつなぐ地域連携センターの開設、5号館ゼミ室改修などアクティブ・ラーニングに対応した諸施設の整備などのキャンパス整備が完成します。今後においても、岡本キャンパスの融合力を生み出す拠点として期待される新学生会館（iCommons）建設をはじめ、さらに魅力的なキャンパスを実現していきます。